

→表面から 仕事の休みをとりにくい保護者もおられるでしょう。また、「参加してよかった」という声を発信していくことも有効と考えます。

6 その他

① 学校敷地内は『禁酒』でしょうか。学校は地域の祭りの場ともなり一概に授業の場とだけは言えない気がします。各学校の判断となるのでしょうか、それとも市教委からの統一見解があればお聞かせください。

(回答 教育政策課)

学校施設使用許可の厳守事項として、学校敷地内での飲酒は禁止しております。

② 児童育成クラブで、児童一人当たりの床面積が不足しており、適正な運営環境が維持されていません。増設などの改善を早急にお願いします。

(回答 青少年育成課)

平成 27 年 4 月に策定した熊本市子ども輝き未来プランに基づき、施設整備、学校施設の活用等により、狭隘な施設の改善を図ってまいります。

また、昨年 7 月、文部科学省及び厚生労働省にて策定された放課後子ども総合プランに基づき、外部委員等で構成される「熊本市放課後子ども総合プラン運営推進委員会」を設置し、その中でも学校施設の活用等も含め、放課後児童対策について検討してまいります。

③ 他所では、夏休み中の平和学習を兼ねた登校日がある所もあるようです。熊本市でも昔は登校日がありましたが今はないようです。今後の予定や計画などはありましたら、教えてください。

(回答 指導課)

現在、夏休み中の平和学習を兼ねた登校日を設定する予定はございません。

④ 不審者情報のあと、その後の情報もほしいのですが。

(回答 健康教育課)

警察等から不審者事案のその後の情報を受けた場合は、各学校へ連絡をすることは可能ですので、状況に応じて対応してまいります。

⑤ 新設図書館には新しい本が多いですが、古い図書館にも努めて新しい本を入れてほしいです。

(回答 図書館)

新刊本につきましては、市民の要望や社会の要請、地域の実情等を反映できるよう、各図書館・図書室等の機能及び利用傾向等を考慮し、それぞれの施設への効果的な配置に取り組んでいるところです。また、本のご利用につきましては、市立図書館、植木図書館、城南図書館、とみあい図書館、プラザ図書館、公民館図書室等によるネットワークを構築しておりますので、どこに所蔵する本でも最寄の図書館や公民館図書室等に取り寄せて貸出・返却をすることが可能です。

⑥ 図書館・博物館の活用は大変有意義です。興味ある行事等をさらに実施・紹介してください。

(回答 図書館・博物館)

図書館では、ゲーム感覚で楽しみながら本に関心を持つことができる「ビブリアバトル」の開催を計画しており、今年度は、中学生を対象として行う予定です。

また、一般を対象とした図書館講座や日曜映画会等、子どもたちを対象としたおはなし会・紙芝居・人形劇・子ども映画会や読書週間行事等の様々な行事を実施しておりますので、市政だよりや図書館だより、市立図書館のホームページ等でお知らせしてまいります。

熊本博物館は、リニューアル工事等による全館休館（平成 27 年 7 月 1 日～）のため、熊本博物館での行事等の実施は当分の間（29 年末までの予定）できませんが、自然科学の原理や技術を体験的に楽しく学習できる「子ども科学・ものづくり教室」、しゃくやく展等については、塚原歴史民俗資料館等で実施します。また小学校等でのモバイルプラネリウム（移動式簡易プラネ）を用いたプラネリウム投映や公民館等での講座（講師派遣等）も実施する予定です。また、塚原歴史民俗資料館では、企画展、各種講座（土器づくり体験など）等を例年通り実施する予定です。リニューアルオープンは、平成 29 年末を予定していますが、オープン後は展示会や講座等についても今以上に充実させて参りたいと考えております。

⑦ 博物館と学校との連携事業があれば教えてください。

(回答 博物館)

教材として価値のある資料と学芸員の知識や技能を有効活用するために「学校教育支援授業」を行っております。26・27 年度は小学校 2 校をモデル校に指定し、派遣授業を行っておりますが、アンケート調査等によると、教師、子ども達から高い評価をいただいております。

また、その他にも学校・学年・PTA から個別に要請を受けて、行事や講座に学芸員・研究員の講師派遣も行っております。

⑧ できれば今後、改築のタイミングに、市の施設も郊外型にもっていただきたい。

(回答 教育政策課)

本市には、高度経済成長期やバブル経済の時期に整備された公共施設（学校施設を含む）が多数存在し、今後の老朽化を見据え、施設の長寿命化に向けた取り組みを進めるとともに、公共施設の統廃合に向けた検討も必要になると考えています。市では、今年度、施設ごとの老朽化の状況、配置状況、利用率、維持管理費の状況等をまとめた施設白書を作成し、これをもとに、平成 28 年度に公共施設等総合管理計画をまとめる予定としております。市施設の郊外への移転は、上記計画を踏まえ、用地の確保や地域の方のご意見等を総合的に勘案し検討する必要があること、更には財政上の課題もあることから、難しいものと考えます。(完) →市 PHP に掲載

